

令和3年中の交通事故の特徴

発生件数	20,066件	(-1,429件)
死者数	101人	(+10人)
負傷者数	25,587人	(-1,988人)
飲酒事故	94件	(-17件)

【発生件数】

- 交通事故発生件数は、約1割減少
- 高齢者関連事故、歩行者関連事故及び1当高齢運転者による交通事故の発生件数は約1割減少したが、自転車関連事故は横ばい

【死者数】

- 交通事故死者数は、約1割増加
- 自動車、二輪車又は自転車乗車中の死者数は、66人(+22人)と5割増加し、全死者の約7割
- 歩行中の死者数は、35人(-12人)と約3割減少し、全死者の約3割
- 歩行中死者のうち、道路横断中死者が約6割
- 高齢者の死者数は、49人(-4人)と約1割減少し、全死者の約5割
- 車両単独事故による死者数は26人(+10人)と約6割増加し、全死者の約3割

【飲酒運転事故関係】

- 飲酒運転による交通事故の発生件数は、約2割減少
- 飲酒状況別では、高濃度アルコール保有者が約8割
- 飲酒死亡事故は6件発生

注 () は前年比